

令和7年度

栄小学校 2年生

地域とともにある学校づくり

コミュニティ・スクールの充実

西東京ふるさと探究学習

単元名： えがおの ひみつ たんけんたい
(活動名)

ねらい： ・地域の多様な場所や人々に関わる活動や、身近な人々と伝え合う活動を通して、地域の人々と自分たちの生活との関わりや公共物のよさや働きを捉えたり、相手のことを想像して伝えたいことや伝え方を選んだりすることができ、身近な人々とかかわるよさや楽しさがわかり、地域に親しみや愛着をもち、すすんで触れ合い交流をすることや、適切に接したり安全に生活したりすることができるようにするために本単元を設定した。



【6月9日・
12日】
通学路のコース
ごとに町を探検
しました。

普段何気なく通っている場所や遊んでいる場所ですが、町の人がいちいちいろいろなところで働いていたり、自分たちを気にかけてくれていたりすることに気がきました。



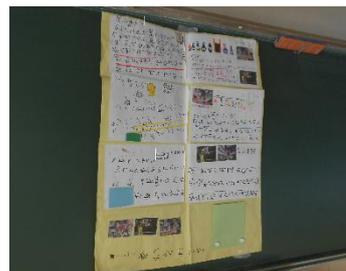
【9月25日】
自分たちの
町の店や施設
を探検し
ました。

店や施設の人に質問をしたり、中を見せてもらったりしました。実際にインタビューさせていただくことで、店の人の工夫や苦勞、思いを知ることができました。



【10月～11月】
気付いたことや考
えたことをまとめ
ました。

それぞれのグループでクイズや模造紙、紙芝居に分かったことをまとめ、働いている人たちの思いや施設・お店の工夫に気がきました。



【11月11日】
2年生全体で、発
表会を行いました。

気付いたことや思ったことを発表した後、質問や感想を言ってもらいました。「町のひみつ」「お店の人や町の人へのえがお」を伝えようと、一生懸命に発表していました。

まとめ コラム

町や町の人に触れ、自分たちの町にはいろいろなお店があることやいろいろな人がいることを学びました。お店や施設に直接行ってインタビューや見学をさせてもらったり、質問に答えてもらったりしながら、身近な人々に親しみをもっていました。

栄小学校の周りにはすてきな人がたくさんいることがわかり、町への愛着を深めていました。